

住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する全国調査 第10回報告会

～国土交通省スマートウェルネス住宅等推進事業調査のエビデンスに基づく、住宅・健康分野のさらなる連携～

一般社団法人日本サステナブル建築協会（JSBC 会長：田辺新一）は、2026年2月16日に「住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する全国調査 第10回報告会」を開催いたします。2014年度に始まった国土交通省補助事業「スマートウェルネス住宅等推進事業」において、住生活空間の断熱性向上が居住者の健康に与える影響を検証する全国2000世帯・4000人の測定調査と分析が実施され、これまでに刊行された医学論文（現時点までに14編）は、2023年5月に厚生労働大臣から告示された「健康日本21（第三次）」には「建築・住宅等の分野における取組と積極的に連携することが必要」と明記され、2024年1月には、厚生労働省「健康づくりネット」の新設ページ「室温と高血圧、睡眠との関係」に、これらの医学論文成果と「居間・寝室・脱衣所・トイレの室温チェックシート」がダウンロードできるようになりました。さらに、2025年12月には、日本高血圧学会と日本循環器学会から緊急声明「冬こそ血圧朝活！-冷えとヒートショックから命を守るために-」が公表され「起床前後の室温を18～22℃以上に」にも反映されるなど、住宅・健康分野の連携が徐々に進展しつつあります。

住宅に携わる方はもちろん、住宅の温熱環境と健康にご興味をお持ちの方、断熱改修をご検討の方など、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

開催概要

主催：一般社団法人 日本サステナブル建築協会
後援：一般財団法人 住宅・建築SDGs推進センター
日時：2026年2月16日（月）13:30～17:00
方法：Zoomによるウェビナー方式 定員：1,000名 参加費：無料（事前登録制）
<お申込みはこちら> <https://www.jsbc.or.jp/seminar/index.html#seminar01>

プログラム・ご登壇者（予告なく変更になる場合がございます）

1. 挨拶（10分）

国土交通省 住宅局 参事官（建築企画担当） 高木 直人 氏※
スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 委員長／
一般財団法人 住宅・建築SDGs推進センター 顧問 村上 周三 氏

2. 住宅・健康の分野連携に資する医学的エビデンスと改修5年後追跡調査速報（80分）

スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 幹事 兼 調査・解析小委員会 委員長／
一般財団法人 住宅・建築SDGs推進センター 理事長 伊香賀俊治 氏
同 調査・解析小委員会 委員／東京科学大学 環境・社会理工学院 助教 海塩 渉 氏
同 調査・解析小委員会 幹事／北九州市立大学 國際環境工学部 准教授 安藤真太朗 氏
同 調査・解析小委員会 委員／慶應義塾大学 理工学部 准教授 川久保 俊 氏

3. 質疑応答（20分）<休憩10分>

4. 基調講演（30分）

日本高血圧学会・日本循環器学会 緊急声明（2025.12）
「冬こそ血圧朝活！-冷えとヒートショックから命を守るために-」
スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 副委員長／日本高血圧学会 理事長
自治医科大学内科学講座循環器内科学部門 教授 斎尾 七臣 氏

5. パネル討論「住宅・健康分野の連携に向けて」（55分）（司会 伊香賀俊治 氏）

スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 委員 兼 調査・解析小委員会 副委員長／
産業医科大学 産業生態科学研究所 教授 藤野 善久 氏※
(前出) 斎尾 七臣 氏
(前出) 海塩 渉 氏
(前出) 安藤真太朗 氏
(前出) 川久保 俊 氏

6. 閉会（5分）

以上

※オンラインでのご参加